

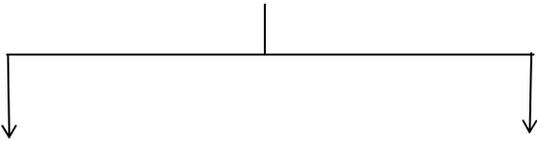
平成24年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	捜査装備品の整備		担当部局	長官官房		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	会計課装備室		装備室長 家永 宏之	
会計区分	一般会計		施策名	複数政策(1~7)			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第6号 警察法施行令第2条第6号		関係する計画、 通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	厳しい治安情勢の下、警察活動の基盤となる警察装備品を国が整備し、これを有効に活用することで全国的に一定水準の警察活動を確保する。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	振り込め詐欺に見られるような新しい犯罪グループの出現、来日外国人犯罪組織や暴力団等による組織的犯罪の潜行化、IT社会の急速な発展によるサイバー犯罪の増大、更には銃器使用殺傷事件のような凶悪犯罪の発生等に迅速かつ的確に対応し、国民生活の安全と安心を確保する必要があることから、各種捜査装備品の整備を図る。						
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付 その他	
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	758	823	502	757	868
		補正予算	2,815	366	0	0	
		繰越し等	0	247	212	0	
		計	3,573	942	714	757	868
	執行額	3,169	743	678			
執行率(%)	89%	79%	95%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 警察活動に必要な捜査装備品の整備 (参考指標) 刑法犯検挙件数		成果実績 検挙件数 (暦年)	544,699	497,356	462,540	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	整備した捜査装備品の種類		活動実績 (当初見込み) 種類	49	27 (27)	17 (15)	(24)
単位当たり コスト	678,482千円 / 年		算出根拠	年間執行額			
平成 24 ・ 25 年 度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	物品購入費	757	868				
	計	757	868				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国庫支弁が必要な物品の選定に努めている。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	入札により競争性を確保し、コスト削減に努めている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	調達物品の仕様の検討を行い、物品の有効活用に努めている。 都道府県警察から執行状況報告を受け、活用実態について把握している。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 捜査装備品は、警察庁において一括調達しているため、支出先・使途については把握している。 また、都道府県警察に予算配賦しているものについては、都道府県警察から執行状況の報告を受けているので、支出先・使途については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 捜査装備品は、組織犯罪や特殊事件等が発生した際の捜査活動を行う上で必要不可欠なものであることから、引き続き老朽化した捜査装備品の更新や、治安情勢に応じた充実強化を図る必要がある。 また、調達する際には、契約案件の都度、仕様の検討を行うとともに、過去の調達実績や市場の状況等を予定価格に反映させているところである。さらに、競争性、経済性、透明性を高めるため、警察庁において一括調達するといった取組を行っており、今後とも効率的な予算執行に努める。</p>		
	予算監視・効率化チームの所見		
現状通り	1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。		
	2 改善策の内容及び横断的見通しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。		
	3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	特になし		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	当初13-2、補正8-2	平成23年行政事業レビュー	59

警察庁
678百万円

〔警察装備品の購入〕



物品購入費
【一般競争入札等・随意契約(少額)】

A. 民間会社(12者)
307百万円

〔警察装備品の納入〕

B. 都道府県警察
警視庁
52百万円
道府県警察(46機関)
319百万円

〔警察装備品用消耗品の購入等〕

物品購入費
【一般競争入札等】

C. 民間会社(8者)
52百万円

〔警察装備品用消耗品を納入等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.加賀ソルネット株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	可搬式監視システムの購入等	24			
計		24	計		0
B.警視庁			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	捜査装備品用消耗品の購入等	52			
計		52	計		0
C.東洋物産株式会社			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	公安機動捜査隊用夏活動服(上衣) 外3種の買入れ	2			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	加賀ソルネット株式会社	可搬式監視システム	24		
(内訳)		可搬式監視システム	20	4	
(内訳)		ファイバースコープ	4	2	
2	ソニックガード株式会社	保護対策用捜査支援システム 型	11	3	
3	帝商株式会社	地中用金属探知機	2	1	
4	株式会社ケルク電子システム	暗視双眼鏡	1	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警視庁	予算配賦	52		
2	北海道警察	予算配賦	19		
3	大阪府警察	予算配賦	17		
4	神奈川県警察	予算配賦	13		
5	愛知県警察	予算配賦	10		
6	福岡県警察	予算配賦	10		
7	兵庫県警察	予算配賦	9		
8	千葉県警察	予算配賦	9		
9	山口県警察	予算配賦	8		
10	広島県警察	予算配賦	8		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東洋物産株式会社	公安機動捜査隊用夏活動服(上衣)外3種の買入れ	2	随意契約	
2	株式会社奥田商会	LANケーブル外26種の買入れほか	1		
(内訳)		LANケーブル外26種の買入れ	1	随意契約	
3	ミドリ安全株式会社	活動靴外1種の買入れ	0.99	随意契約	
4	株式会社山田商会	印画紙外12種の買入れほか	0.88		
(内訳)		印画紙外12種の買入れ	0.33	随意契約	
5	株式会社池田理化	検知管外26種の買入れほか	0.33		
(内訳)		検知管外26種の買入れ	0.30	随意契約	
6	株式会社イワナシ	折りたたみコンテナ外2種の買入れほか	0.24		
(内訳)		折りたたみコンテナ外2種の買入れ	0.16	随意契約	
7	株式会社八神製作所	ろ紙外8種の買入れ	0.15	随意契約	
8	帝商株式会社	工具セット外3種の買入れ	0.12	随意契約	
9					
10					

捜査装備品の整備

犯罪のグローバル化対策の強化に必要な
装備資機材の減耗更新及び増強整備を行うもの

銃器使用犯罪対策用資機材



突入及び制圧訓練状況

組織犯罪対策用資機材



視察用資機材



搜索活動用資機材